

WN-B11/USBH用 IEEE802.11g対応アクセスポイント接続 対策サポートソフト

インストール方法

お客様各位

株式会社アイ・オー・データ機器

本ドライバは、Windows XP上でWN-B11/USBHを使用し、かつ、IEEE802.11g対応アクセスポイントを使用した場合にリンクできない問題を回避するための対策ドライバです。インストールする際は下記の手順にしたがってください。



参考

本ドライバをインストールした WN-B11/USBH でも、IEEE802.11g/b 対応アクセスポイントの接続が問題なく行えます。

①現在のドライバを削除する

すでにインストールしているドライバを削除します。



次ページ

②対策版ドライバをインストールする

ダウンロードした新しいドライバをインストールします。



6 ページ

③ユーティリティをインストールする

ダウンロードした設定ユーティリティをインストールします。



11ページ

現在のドライバを削除する



注意!

本製品は取り付けただまにしておいてください。

1 [デバイスマネージャ]を起動します。

[スタート]から[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

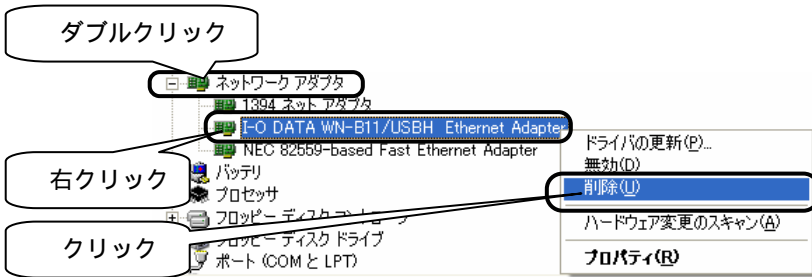
[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

2 [I-O DATA WN-B11/USBH Ethernet Adapter]を削除します。

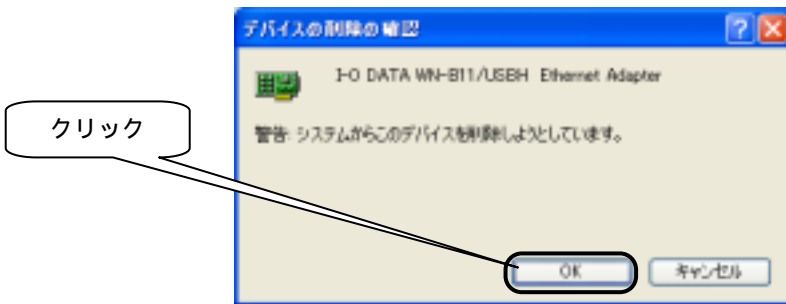
[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。

[I-O DATA WN-B11/USBH Ethernet Adapter]を右クリックします。

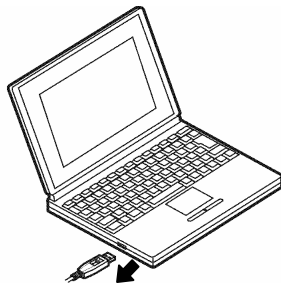
表示された[削除]をクリックします。



3 [OK] ボタンをクリックします。



4 本製品をパソコンから取り外します。



「INFファイル」を削除する

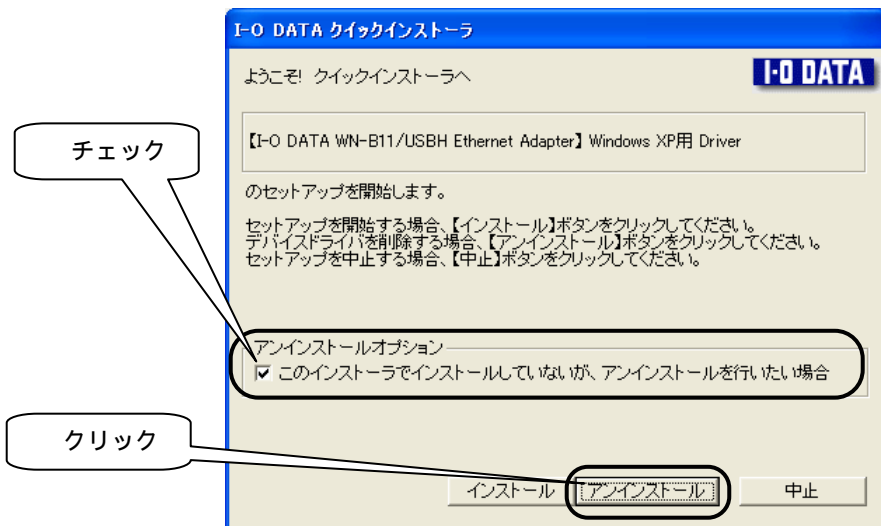
- 5 解凍したサポートソフトのフォルダ内の【NDDSETUP】アイコンをダブルクリックします。



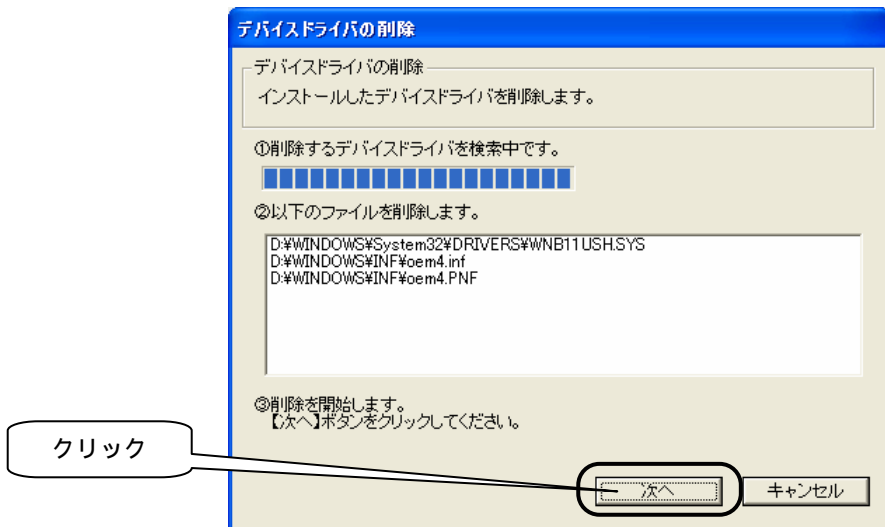
クイックインストーラの画面が表示されます。

- 6 【アンインストールオプション】にチェックをつけ、【アンインストール】ボタンをクリックします。

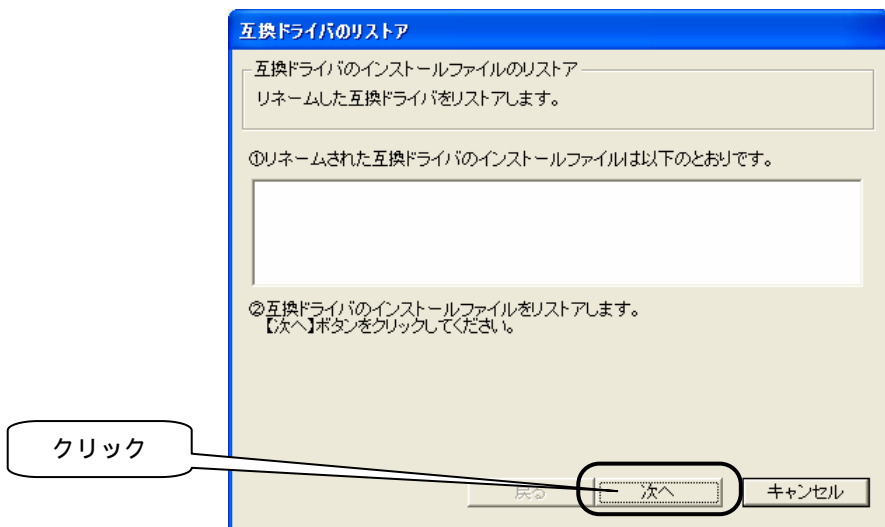
【アンインストールオプション】にチェックができない場合は、ご使用のパソコンにドライバがインストールされていません。その場合は、【対策版ドライバをインストールする】（6ページ）へお進みください。



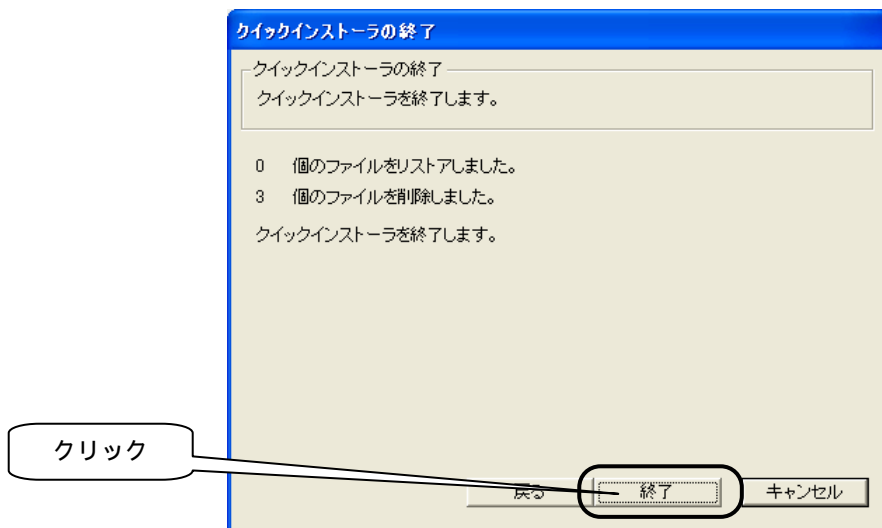
7 [次へ]ボタンをクリックします。



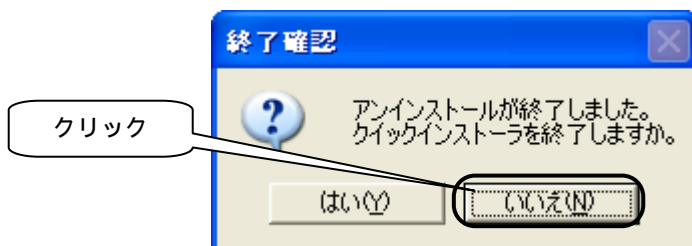
8 [次へ]ボタンをクリックします。



9 [終了]ボタンをクリックします。



10 [はい]ボタンをクリックします。



注意!

[はい]をクリックしてしまった場合は、再度クイックインストーラを起動してください。(手順5参照)

これでドライバの削除は完了です。

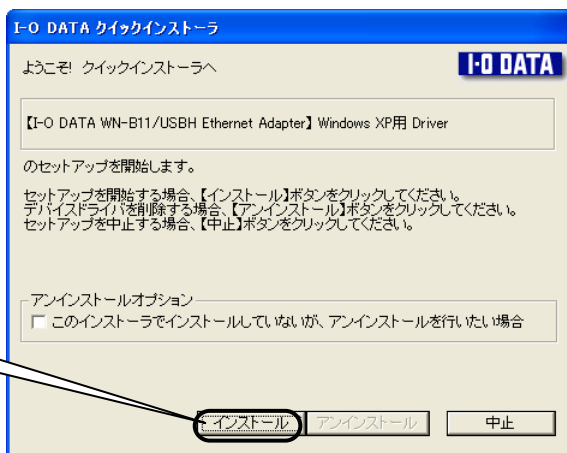
対策版ドライバをインストールする



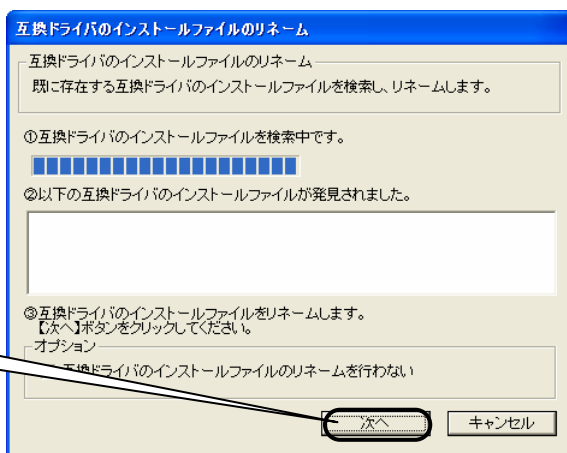
ここではまだ本製品を接続しないでください。

下記の作業は、本製品をパソコンに接続しない状態で行います。
本製品との接続は、下記の作業の後に行います。

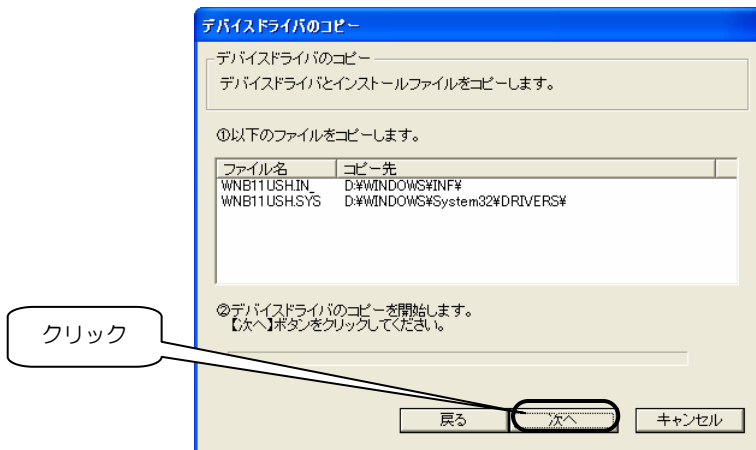
1 [インストール]ボタンをクリックします。



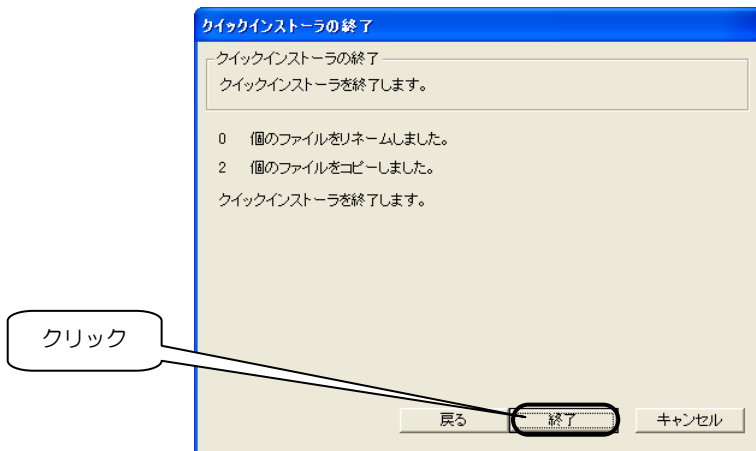
2 [次へ]ボタンをクリックします。



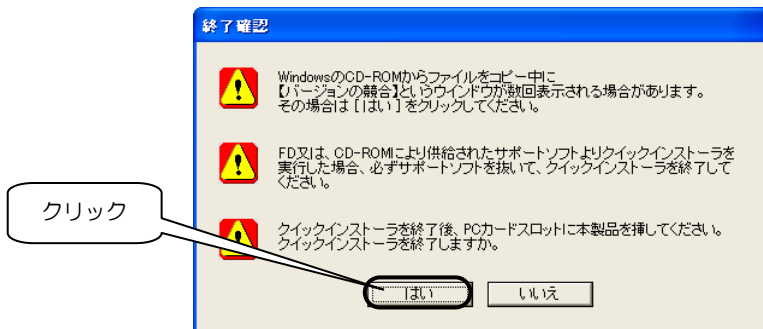
3 [次へ]ボタンをクリックします。



4 [終了]ボタンをクリックします。

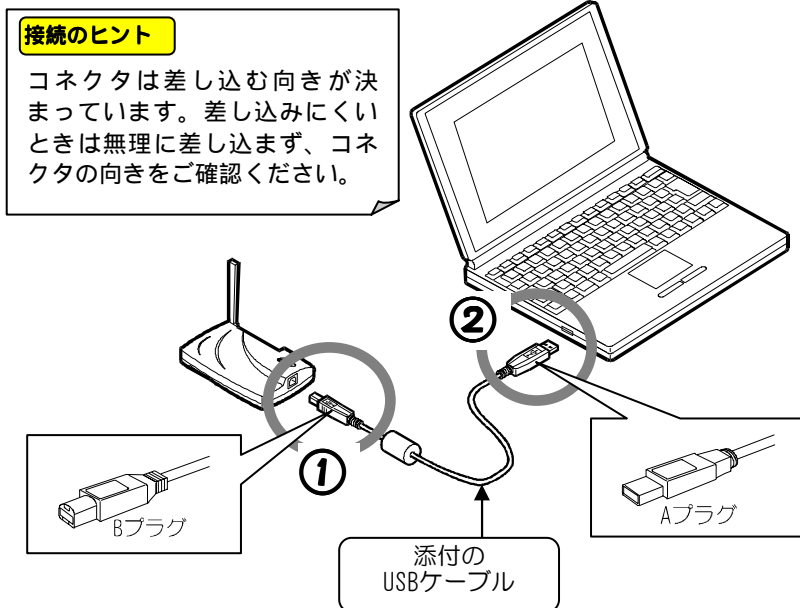


5 内容を確認して、[はい]ボタンをクリックします。

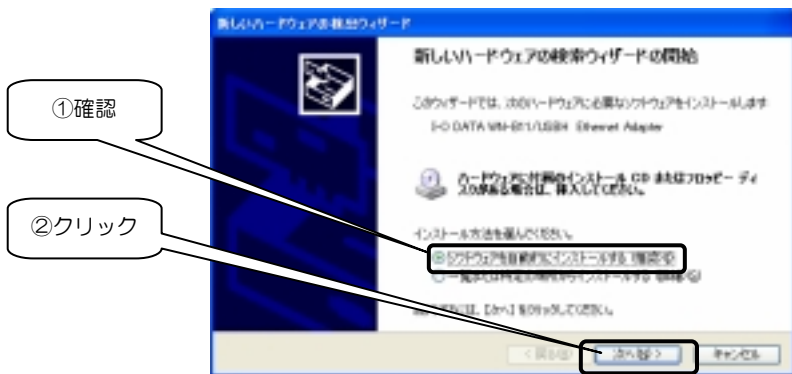


6 本製品を、パソコンのUSBスロットに接続します。

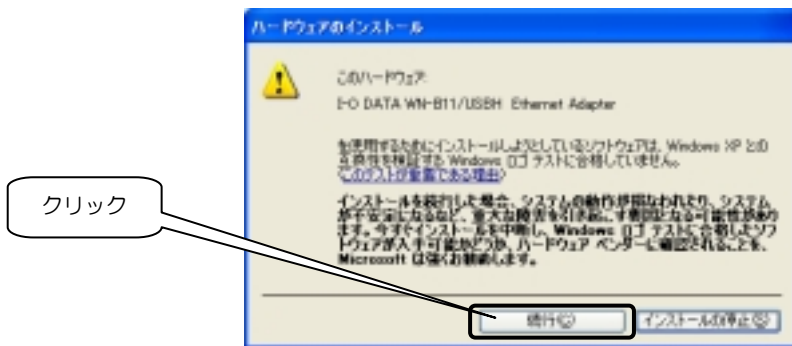
接続後、画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



- 7 本製品装着後、下の画面が表示されますので、[ソフトウェアを自動的にインストールする]にチェックがついていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



- 8 [続行]ボタンをクリックします。

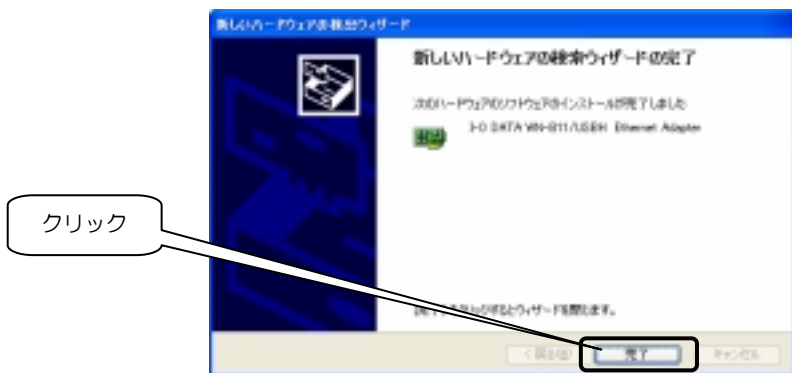


参考

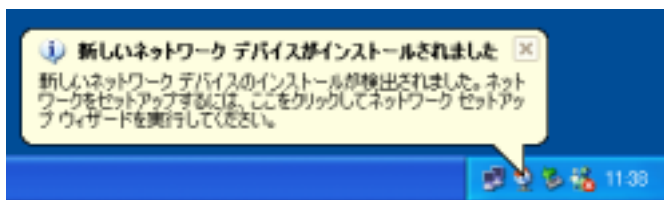
弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。

マイクロソフト社は WHQL という組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。

9 [完了]ボタンをクリックします。



正常にインストールが終了すると、下記画面が表示されます。



この後、【 ユーティリティをインストールする】(次ページ)へお進みください。

ユーティリティをインストールする



注意！

- ・ユーティリティは、管理者権限のあるユーザのみが使用できます。管理者権限を持たないユーザは、ユーティリティを使用できません。
- ・本製品の設定ユーティリティとサポートソフト（対策版ドライバ）は別ファイルになっています。まだ設定ユーティリティをダウンロードしていない場合は、ダウンロードしておいてください。

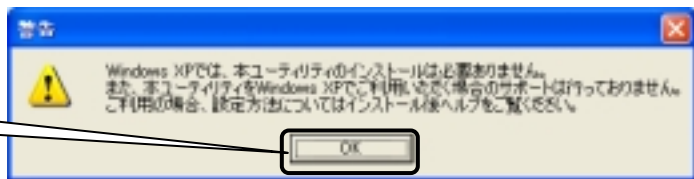
- 1 解凍した設定ユーティリティのフォルダ内の[SETUP]アイコンをダブルクリックします。



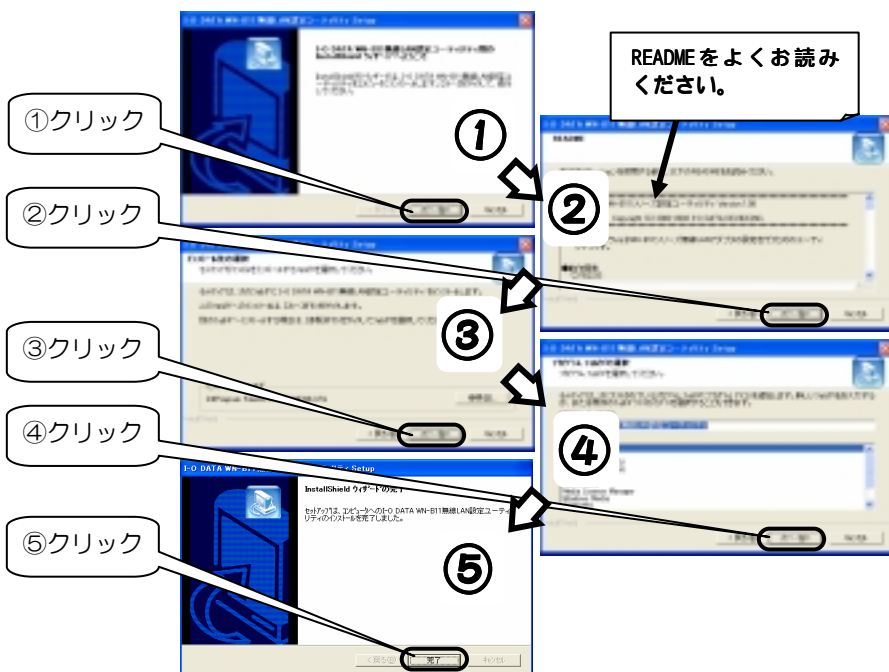
- 2 下記の警告が表示されますが無視して、[OK]ボタンをクリックしてください。

本対策ドライバと「WN-B11シリーズ設定ユーティリティ Ver1.08以降」の組み合わせに限り、本ユーティリティをWindows XPでご利用いただく際もサポートおよび動作保証を行っております。

クリック



3 画面の指示にしたがいます。



以上でユーティリティのインストールは終了です。

設定方法については、ヘルプをご覧くださいか、
取扱説明書の【Windows XP以外】の説明箇所をご覧ください。
(設定ユーティリティは共通のため)



参考

【ヘルプの起動方法】

[スタート] [すべてのプログラム] [I-O DATA WN-B11 無線 LAN 設定ユーティリティ] [設定ユーティリティのヘルプ]を順にクリックします。